

顔と顔 人と人 心と心がつながる

# 岐阜県ファンクラブ

会報 第1号



黄金色に染まった田んぼにさわやかな風が流れ、ふるさと岐阜県はいよいよ実りの秋を迎えました。岐阜県ファンクラブの会員の皆様いかがお過ごしですか。

今年7月15日、岐阜県の魅力を情報発信しながら、岐阜県を応援したい人、行ってみたい人、住んでみたい人を増やそうと「岐阜県ファンクラブ」を立ち上げましたが、8月末までに145名の方にご入会いただき、この度、会報誌をお送りすることができました。ありがとうございます。

岐阜県は、海拔3千メートル級の北アルプスを望む飛騨地方から、日本有数の清らかな河川によって形づくられた濃尾平野が広がる美濃地方の海拔ゼロメートル地帯まで、山と水の織りなす素晴らしい自然に囲まれた山紫水明の地です。また「美濃を制する者は天下を制す」といわれるように、「壬申の乱」「関ヶ原合戦」など歴史の重要な舞台ともなり、古くから交通の要衝としても発展してきました。近年では、東海道新幹線、名神高速道路、中央自動車道、東海環状自動車道、そして東海北陸自動車道と、東西南北の結節点としてアクセスが飛躍的に向上しています。特に、昨年7月全線開通した東海北陸自動車道沿線には、世界文化遺産の白川郷、飛騨高山、郡上おどりで有名な郡上八幡、うだつと和紙の美濃市などが連なり、国内外から多くの方々を訪れています。その他にも長良川鵜飼や下呂温泉などの観光地が数多くあります。

本県では、このような全国的に知られた観光地に加え、歴史、文化、豊かな自然など、全国に誇れる新たな“じまん”を県民全体で見つけだし、創りだし、県内外に広く知ってもらうことで産業観光を振興し、誇りの持てるふるさと岐阜県づくりを目指す「飛騨・美濃じまん運動」を展開しています。県内外から多数ご応募いただいた「ふるさとのじまん」の中から、今後の岐阜県の観光振興につながるもの27件を「じまんの原石」に選定しました。昨年8月には“じまんの原石”の中から全国に通用する観光資源となるもの1件を「岐阜の宝もの」に、今後の取組によっては“岐阜の宝もの”になると期待されるもの4件を「明日の宝もの」に認定しました。また、今年8月には、新たに17件を「じまんの原石」に選定しました。これら“じまんの原石”が全国に誇れる「岐阜の宝もの」になるように県民の皆さんと磨きをかける取組を行っているところです。

会員の皆様には、ぜひ何度も岐阜県を訪れていただき、県民がじまんする岐阜県の魅力を存分に感じ、楽しみ、全国に発信するお手伝いをしていただきますようお願い申し上げます。



岐阜の宝もの第1号  
“小坂の滝めぐり”  
(からたに滝)

岐阜県知事 古田 肇

## ごあいさつ

7月15日に岐阜県ファンクラブの会員募集開始時には、はたしてどのくらいの方に入会いただけるのか不安でしたが、8月末までに145名の方に入会いただき、会報誌をお送りすることができました。また、入会時には多くの方からメッセージをいただき、たいへんありがとうございます。

岐阜県ファンクラブは会員の皆様が主役です。皆様からご意見やご提案をいただきながら、岐阜県と会員、あるいは会員相互が語り合い、伝え合い、「顔と顔 人と人 心と心がつながる」ようなファンクラブづくりを目指しますので、皆様の応援をよろしくお願いいたします。

岐阜県ファンクラブ事務局 スタッフ一同

## 岐阜の“秋の味覚”情報

いよいよ味覚の秋、食欲の秋を迎えました。岐阜県では地域の自然条件に応じたさまざまな農産物の生産が行われています。

今回は、秋の味覚情報をお届けします。新鮮な野菜やくだものや素材を生かした加工品は県内各地の“道の駅”などでも販売されます。また、くだもの狩りを楽しむこともできます。ぜひ、岐阜の旬の味覚を食べ歩きしてみてください。



秋の風物詩  
「連柿」(山県市)

**米**  
主な品種は「ハツシモ」と「コシヒカリ」。岐阜県を代表する「ハツシモ」は、初霜の降りる頃に収穫されることからその名が付けられました。大粒で冷めてもおいしく食べられるのが特徴で、お寿司、おにぎり、お弁当に適する米として定評があります。

**かき** (9月中旬～12月中旬)  
そのみずみずしさ、強い甘みから甘柿の王様と称される“富有柿”は、岐阜県(瑞穂市)が発祥の地です。現在は県内のかき栽培面積の7割を“富有柿”が占めます。主な産地は本巣市、大野町、岐阜市、瑞穂市などです。

**みかん** (11月上旬～2月下旬)  
県南西部の津山市が県内唯一のみかん“南濃みかん”の産地です。約150haの畑にみかんが栽培されています。

**りんご** (9月中旬～12月中旬)  
県内のりんごの生産は栽培面積の約9割を飛騨地方が占め、品種は3分の1が“ふじ”となっています。高冷地の気候を生かして栽培される「飛騨りんご」は糖質が高く好評です。

**くり** (9月上旬～10月中旬)  
岐阜、東濃地域を中心に生産されている岐阜県のくりは、全国でも上位の生産量を誇ります。また、大粒で味の良い“利平栗”は岐阜県が発祥の地です。旬の栗を使い茶きんで絞って作る「栗きんとん」は、ほのかな甘さとほっくりした舌ざわり、上品な味で人気があり、岐阜県の名産となっています。

**なし** (8月上旬～11月上旬)  
県内の主な産地は美濃加茂市、大垣市、本巣市、岐阜市、各務原市で、栽培面積は“幸水”が50%程度を占めます。人気の高い“幸水”は8月上旬頃から、“豊水”は9月上旬頃から収穫されます。

### ぎふ グリーン・ツーリズム *Gifu Green Tourism*

グリーン・ツーリズムとは、農産漁村に滞在して農林漁業体験やその地域の自然や文化に触れ、地元の人々との交流を通じて楽しむ余暇活動のことです。自然いっぱい、人との出会い最高の岐阜県で農山村での休暇をおもいきり楽しんでみませんか。

詳しくは、岐阜県農業振興課へお尋ねください。 電話：058-272-8422

<http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s11415/gtportal/GTportal.htm>

### ふるさと暮らしモニターツアー

岐阜県での生活体験、田舎暮らしを体験する「ふるさと暮らしモニターツアー」を実施します。農業体験やまちなか散策、岐阜県への移住実践者や地域に暮らす方々との意見交換を通じ、岐阜県の生活を体験していただきます。皆様の参加をお待ちしております。

日程：平成21年10月24日(土) 午前9時 JR岐阜駅集合  
～25日(日) 午後6時30分頃 JR岐阜駅解散

場所：岐阜県郡上市、高山市

参加費：宿泊費・食費(金額については調整中です)

JR岐阜駅までの往復については各自手配、負担いただきます

※お問い合わせは、岐阜県地域振興課へ 電話：058-272-8078

<http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s11161/ijuu-gifu/>



イメージ

## 移住実践者インタビュー

岐阜県に移住した人にお話を伺えば、ずーっと岐阜県に住んでいると気づかない岐阜県がわかるはず・・・というわけで、大阪から揖斐川町に移り住んで7年になる朝倉さんと、愛知県から中津川市に移り住んで2年目のフラナガンさんに岐阜県での生活について語っていただきました

### 「人の繋がりが紡いだユリとの出会いで新しい道を切り拓いた農業起業家」

揖斐川町の坂内でユリの生産農家をやっています。もともと実家が大阪で生花店をやっている、それを手伝っていたんですけど、僕は外で体を動かすような仕事のほうが好きだったので、販売よりも生産する方の仕事をしたかったんです。

ここに移住したきっかけは、僕の場合は、親の知り合いがいたからです。今もお世話になっている方なんですけど、その人に声をかけたら家も貸してあげる、畑も提供してあげると言われて、すぐにここに決めました。なので、坂内へ来たのはたまたま縁があったからなんですけど、後に続いたのは、最初に知り合った人が良かったからだと思いますね。

移住して7年になるんですが、坂内に来てからの最初の4年間は、“切り出し業”とって、山に入って自然に生えている枝のものなどを切り出して、出荷していました。

それで、名古屋へ出荷していたときに知り合った方が、ここなら絶対ユリでいいものができるよって言うてくれたんですよ。それで、悩んだんですけど、ユリを作る環境というか、出会いが多かったので、ユリをやってみようかと決意したんです。

最初は、耕作放棄地のような土地を借りて、妻と二人で開拓しましたね。人にビニールハウスを分けてもらったり、自分で作ったりもしました。今年で3年目になるんですけど、ようやく軌道に乗ってきて、やっていけるかなっていう手応えを感じています。

農業は設備投資がかなりかかるんです。僕は、地縁・血縁のないところ移住してきているので、軌道に乗るまでの資金を借りたい、けど地縁・血縁・実績ということが求められて、壁にぶつかるといことがあるんです。僕みたいな移住者で新規就農を目指す人には、やっぱり誰かが背中を押してくれるっていうか、バックアップがないと難しい面もありますね。

地域の人には、本当に支えてもらっています。農業以外にも僕には“先生”がたくさんいますね。他にもお米や野菜をもらったり、地域のおじいちゃん、おばあちゃん達が見てくれるから子育てには最高ですね。本当に安心。住むには都です。やっぱり、助け合いですし、地域の繋がりがとても重要だと思います。

### 朝倉 聡さん(揖斐川町)

僕もよそから来た人間なので、とりあえず一生懸命仕事しましたね。自分の仕事もそうですし、地域のことに絶対参加しました。最初は見よう見まねというか、やりかたも手順もわからなかったけどとにかく必死にがんばりましたよ。その姿を見てがんばってるのかな、助けたらなあかなと応援してもらえるようになったんじゃないかって思いますね。

今の目標は、ユリですね。品質も認められるようになってきましたし、このユリを一生懸命がんばっていきたいです。

### 移住を考えている方へアドバイス!

新規に就農を目指す場合は、やっぱり我慢も必要ですね。僕の場合は少なくとも5年間は我慢しました。



### 「自然環境と便利さの調和した生活を送りながら、日本の魅力を世界に発信」

#### フラナガン・ウィリアムさん、めぐみさん夫妻(中津川市)

以前は春日井市の賃貸マンションに住んでいたのですが、その生活が窮屈に感じたので田舎で庭のある家に住みたいと思い、2年程前からインターネットで「田舎暮らし・古民家」を探し始めて、1年前に中津川市の阿木に移ってきました。

色々な地域のホームページを見て、実際にそこまで出掛けたりしましたが、阿木ほど環境の良い所はありませんでした。

私たちの移住先の条件として、名古屋へ行くのが便利、家から歩いて駅まで行ける、小中学校が近い、総合病院・スーパーが車で30分以内、上下水道完備、インターネット環境が良い・・・などでしたが、阿木には、これらすべて揃っていましたし、環境も景色もとても良かったのでここに決めました。

わが家は古民家で、周りは山に囲まれていますので、夏は虫が出ますし、冬はとても寒いですが、ご近所のお家が離れているので、大きな音で映画を観たり、お風呂で好きなCDを聞いて楽しんでいます。

それから一番良かった事は引っ越してすぐに子どもを授かった事です。なかなか子供に恵まれませんでしたが環境や人々との出会いや家との相性が良かったんだと思います。

私の仕事は翻訳家で、アメリカの出版社と取引して日本の漫画やアニメを英語に翻訳しています。妻も京友禅の職人をしています。仕事はインターネットや宅急便を使ってできるので、私たち夫婦は普段自宅で仕事をしています。

ご近所さんがとても良い方で、野菜を頂いたり、味噌作りを教えて貰ったり、とても恵まれています。

これからの目標ですが、庭を整備して野菜を育てたり、家の前に離れがあるのでそこを改装してオフィスにしたり、家も古いので地震に備えて、建替えるか補修出来ればと考えています。それからご近所の子ども達が遊べる様にしたいです。

日本のお祭りなども大好きですが、アメリカにもハロウィンや独立記念日など楽しい風習や文化がありますので、みなさんと楽しめたいですね。

### 移住を考えている方へアドバイス!

色々な地域を見学に行き、出来れば色々な季節も体験して、納得してから移住するのが良いと思います。移住友達が出来るのを楽しみにしています。



岐阜県ファンクラブのサポートメンバー

勅使川原郁恵さんからのメッセージ

岐阜県出身の元五輪代表ショートトラック・スピードスケート選手で飛騨・美濃観光大使の勅使川原郁恵さんから、会報誌の創刊を記念しメッセージをいただきました。



私のふるさと岐阜のシンボルは、やはり金華山と長良川です。岐阜市の中心にそびえる金華山。その山頂にある岐阜城からの眺めはとてすばらしく、遠く御嶽山や日本アルプスを望むことができます。夜になれば幻想的な夜景を楽しむことができます。眼下を流れる長良川は本当に美しく、伝統的な鶺鴒を見る事が出来ます。

私のオススメは、川原町に新しくオープンした、長良川フレイバー。焼きたてのパンを食べながら、蔵が残る古い町並を散歩するのも、楽しい時間が過ごせます。まだ知られていない岐阜の魅力、岐阜県ファンクラブの皆さんと一緒にみつけて、広げていきたいと思えます。岐阜県には中山道の宿場町が17あります。秋に行われる中山道ウォーキングでは、私が考える健康弁当もお披露目する予定です！ ぜひ、岐阜に来て私と一緒に江戸時代の面影が残る街道を歩きましょう。

勅使川原郁恵（てしがわらいくえ）さんプロフィール

岐阜県出身。元五輪代表ショートトラックスピードスケート選手。1996年世界ジュニア選手権で総合1位になり、一躍日本のトップスケーターに。世界選手権に11回出場、オリンピックに3回出場を果たす。2006年トリノ五輪後に現役を引退。引退後は、その明るいキャラクターと言動でスポーツキャスターとして活躍中。他、ウォーキング指導者資格を取得し、日本ウォーキング協会の親善大使としてウォーキングの普及活動に取り組むとともに、食育インストラクターや野菜ソムリエの資格も取得し、「食」と「歩」から「美」と「健康」へとアプローチをかける。ウォーキングの楽しさや栄養バランスを考えた料理など楽しい情報満載の「勅使川原郁恵オフィシャルブログ てっしーです」を好評開設中。

<http://ameblo.jp/teshigawara-ikue/>



↑長良川と金華



←川原町の町並み

勅使川原郁恵さん  
も参加します！！

中山道ウォーキング(予定)

日 時: 11月21日(土) 8時45分~10時15分 受付で随時スタート

勅使川原さんのスタートは10時頃を予定

場 所: 可児郡御嵩町内 中山道御嶽宿周辺

参加費: 無 料

申 込: 事前申込は不要(直接受付場所へお越しください)

中山道御嶽宿→



詳細はまだ決まっていません。

決まり次第、岐阜県ファンクラブのホームページに掲載します。

<http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s11161/ijuu-gifu/funcclub.html>

「岐阜県ファンクラブ」の題字、ロゴマーク募集！！

会報誌やホームページに記載する「岐阜県ファンクラブ」の題字とロゴマークを募集します。

10月30日(金)までに、郵便またはE-mailで岐阜県ファンクラブ事務局へお送りください。

応募多数の場合は、会員の皆さんの投票で決定します。(投票時には応募者の氏名等は公表しません。)

なお、応募いただいた題字、ロゴマークは岐阜県ファンクラブ以外の用途には使用しません。

【編集・発行】 岐阜県ファンクラブ事務局

〒500-8570 岐阜市藪田南 2-1-1 岐阜県地域振興課内

TEL:058-272-8078 FAX:058-278-2568

E-mail: c11161@pref.gifu.lg.jp

<http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s11161/ijuu-gifu/funcclub.html>

ふるさと納税にご協力を！

“岐阜県を応援したい”という思いを寄付という形で実現しませんか・・・

詳しくは同封のリーフレットをご覧ください。